

ベクター XLインターフェイスファミリ(CAN/LIN)

全体像	バス側接続部	PC側接続部	同梱物	トランシーバ形状(別売)	装着例	概要
↓()内はカタログ掲載ページ						
						<ul style="list-style-type: none"> PCカード型(Type II) 64MHz32bit MCU 2つの完全に独立したチャンネル 別売のトランシーバを(CANcab.LINcab)接続することにより、各種CANおよびLINに対応。 35,000メッセージ/秒のスループット。 1μsの高精度タイムスタンプ 1メガビットのバースト転送でもデータの損失なし。
CANcardXL (7/2)	CAN/LINcab(トランシーバ内蔵ケーブル)接続ポート CH1/CH2	PCMCIA I/F	Windows2000,XP用ドライバ XLDriverLibrary(C++,C,Delphi, Visual Basic用32bitドライバライブラリ)	CAN/LINcab * 各種CAN/LINpiggyの詳細につきましては弊社HP、製品カタログをご参照下さい。	cabを1本接続した例	<ul style="list-style-type: none"> ユーザー側でFPGAの更新が可能 SyncBox XLとSYNCcableXLの使用により、他のVector製インターフェイス間とのタイムスタンプ同期が可能。
						<ul style="list-style-type: none"> USB2.0インターフェイス 64MHz32bit MCU 2つの完全に独立したチャンネル 別売のトランシーバ(CANpiggy.LINpiggy)を接続することにより、各種CANおよびLINに対応。 USBを介した電源供給(外部電源による動作も可能)
CANcaseXL (7/4)	右端⇒電源、SYNCcableXL接続ポート 左端から1番目と2番目⇒Dsub9pinオスCANバス接続ポート	USB I/F	同上、およびUSBケーブル	CAN/LINpiggy * 各種CAN/LINpiggyの詳細につきましては弊社HP、製品カタログをご参照下さい。	piggyを1枚装着した例	<ul style="list-style-type: none"> SyncCableXLの使用により、他のVector製インターフェイス間とのタイムスタンプ同期が可能。 CANpiggy、LINpiggyは弊社にて取り付け作業を行います。
						<ul style="list-style-type: none"> 基本性能は上記CANcaseXLと同じで、インターフェイスとロガーの機能を併せ持つ。ただし、同時に両方の機能は使用不可。 PCIに依存せず、独立したロガーとして利用可能。メモリーには最大2GBのSDカードを使用可能。 シグナル値におけるエッジの立ち上がりと立下りによるトリガー 前トリガー、後トリガー
CANcaseXL log (7/6)	右端⇒電源、SYNCcableXL接続ポート 左端から1番目と2番目⇒Dsub9pinオスCANバス接続ポート	左側⇒SDカード挿入口 右側⇒USB I/F	同上、および電源ケーブル	CAN/LINpiggy * 各種CAN/LINpiggyの詳細につきましては弊社HP、製品カタログをご参照下さい。	piggyを1枚装着した例	<ul style="list-style-type: none"> 以下のトリガー条件をサポート -CAN/LIN ID, DLC, -データ内容、シンボリックメッセージ、シグナル(要CANdbファイル) -LINエラー-CRC, RX, TX, Sync, -CANエラーフレーム -CCP/XCPを使用してECU内部パラメータをロギング可能。 CANpiggy、LINpiggyは弊社にて取り付け作業を行います。
						<ul style="list-style-type: none"> PCIインターフェイス 64MHz32bit MCU 2つの完全に独立したチャンネル 別売のトランシーバ(CANpiggy.LINpiggy)を接続することにより、各種CANおよびLINに対応。
CANboardXL (PCI) (7/10)	左端から1番目と2番目⇒Dsub9pinオスCANバス接続ポート 右端⇒SYNCcableXL接続ポート		Windows2000,XP用ドライバ XLDriverLibrary(C++,C,Delphi, Visual Basic用32bitドライバライブラリ)	CAN/LINpiggy * 各種CAN/LINpiggyの詳細につきましては弊社HP、製品カタログをご参照下さい。	piggyを1枚装着した例	<ul style="list-style-type: none"> SyncCableXLの使用により、他のVector製インターフェイス間とのタイムスタンプ同期が可能。 CANpiggy、LINpiggyは弊社にて取り付け作業を行います。
						<ul style="list-style-type: none"> Compact PCI互換のPXI-I/F 64MHz32bit MCU 2つの完全に独立したチャンネル 別売のトランシーバ(CANpiggy.LINpiggy)を接続することにより、各種CANおよびLINに対応。 PXIバックプレーンによる時間同期
CANboardXL pxi (7/12)	左端から1番目と2番目⇒Dsub9pinオスCANバス接続ポート 右端⇒SYNCcableXL接続ポート		Windows2000,XP用ドライバ XLDriverLibrary(C++,C,Delphi, Visual Basic用32bitドライバライブラリ)	CAN/LINpiggy * 各種CAN/LINpiggyの詳細につきましては弊社HP、製品カタログをご参照下さい。	piggyを2枚装着した例	<ul style="list-style-type: none"> SyncCableXLの使用により、他のVector製インターフェイス間とのタイムスタンプ同期が可能。 CANpiggy、LINpiggyは弊社にて取り付け作業を行います。

専用オプション

IOcab8444opto (7/18)
(CANcardXL専用)

- デジタル信号を最大8ch入力、4ch出力
- アナログ信号を最大4ch入力、4ch出力
- キャプチャ入力・PWM出力
- 正確なタイムスタンプ
- CANoe/CANalyzer proが必要。

SyncBox XL
(CANcardXL専用)

- CANcardXLにSYNCcableXLを接続する際に使用します。他のSYNCcable接続ポートを持ったインターフェイスとの間でタイムスタンプ同期が可能になります。

Vector CardSafe(7/36)

- CANcardXLに接続したケーブルの折れ曲がりやコネクタまたはケーブルの損傷を防ぎます。ノートPCとCANcardXLを重載する場合などにお勧めします。

SD Memory Card
CANcaseXL log用メモリーカード

共通オプション

SYNCcableXL(7/35)

- XL-Interface-Family、VN2600(MOST)、FlexCard CycloneII(FlexRay)等を接続してインターフェイス間でタイムスタンプ同期が可能。
- CANcardXLで使用する場合はSyncBoxXLが別途必要。

CANcable1 (7/34)

ピン2とピン7の間に2個の平行終端抵抗器付き。

CANcableY(7/34)

- 一端に1個の9pin-DSUBソケットコネクタもう一端に2個の9pin-DSUBコネクタ付き。オス-メス変換器付きで終端抵抗器なし。

CANterm120 (7/35)

- 両側に9pin-DSUBコネクタ。ピン2とピン7の間に120Ωの終端抵抗器付き。高速CAN用。

* 各インターフェイスで通信を行うためには通信仕様に合ったCANcab/LINcabおよびCANpiggy/LINpiggyが別途必要となります。詳しくは弊社営業部にお問い合わせいただくか、ホームページ、製品カタログをご参照下さい。

